

水戸ファンドラップ・マンスリーレポート <積極型>

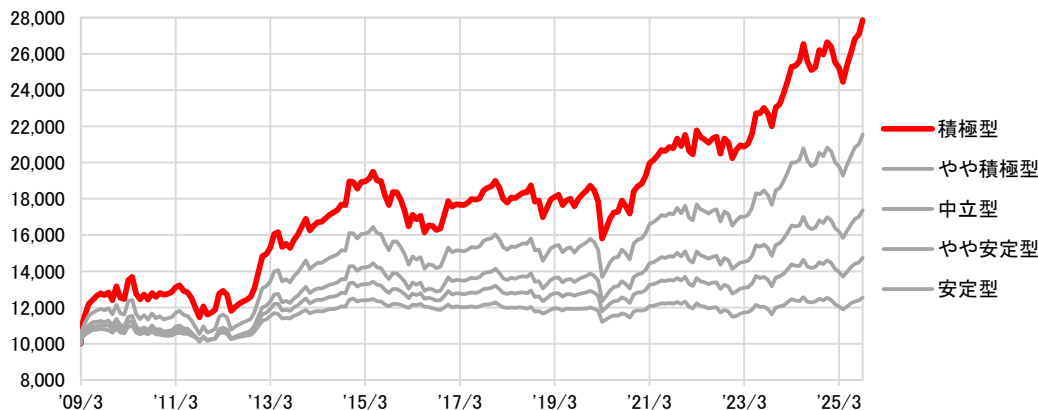


運用状況

基準日：2025年9月30日

■ 運用パフォーマンス推移（試算値）

2009/03/02=10,000として指数化



試算値	
27,862	
騰落率	
1か月	+2.91%
3か月	+6.94%
6か月	+10.45%
1年	+10.31%
2年	+22.75%
設定来(※)	+178.62%

※設定来＝2009年3月2日以降

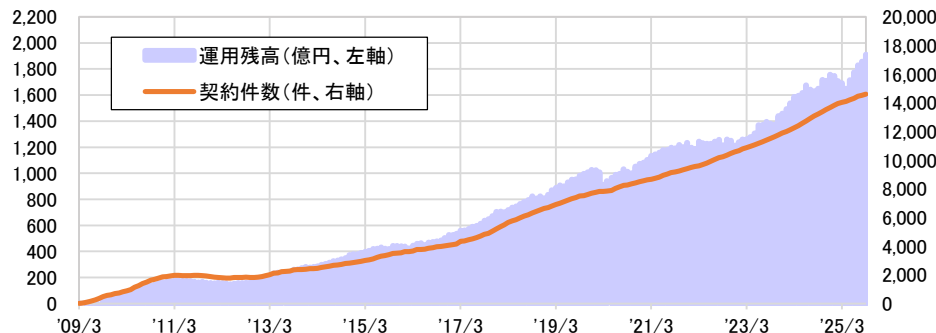
(注1) 掲載データは試算値であり、実際の運用とは異なります。また、将来の運用成果を示唆・保証するものではありません。

(注2) 報酬体系を5千万円以下のAタイプ(税込)として試算。長期保有割引は考慮していません。

(注3) 1、4、7、10月に固定報酬が引き落としとなります。(注4) 税金は考慮していません。

(出所) Bloomberg、QUICKより水戸証券作成

■ 運用残高・契約件数の推移



運用残高	1,910億円
契約件数	14,610件

(注1) 運用残高・件数は、全てのコースを合算した金額・件数となります。

(注2) 掲載データは過去の実績であり、将来の運用成果を示唆・保証するものではありません。

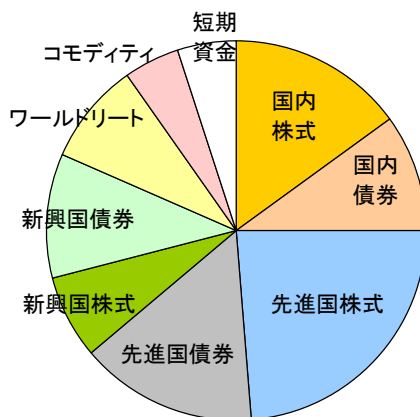
■ 採用ファンド騰落率

	8月末	9月末	月間騰落率
国内株式	51,354 円	52,875 円	+2.96%
国内債券	10,098 円	10,088 円	▲0.10%
先進国株式	112,900 円	116,993 円	+3.63%
先進国債券	20,642 円	21,027 円	+1.87%
新興国株式	20,996 円	23,043 円	+9.75%
新興国債券	39,348 円	40,578 円	+3.13%
ワールドリート	15,832 円	15,965 円	+0.84%
コモディティ	15,418 円	15,866 円	+2.91%
ドル・円	147.05 円	147.90 円	+0.58%

国内株式：DIAM国内株式パッシブ・ファンド
 国内債券：DIAM国内債券パッシブ・ファンド
 先進国株式：DIAM外国株式パッシブ・ファンド
 先進国債券：DIAM外国債券パッシブ・ファンド
 新興国株式：シュローダー・エマージング株式ファンド(1年決算型)
 新興国債券：エマージング・ソブリン・オープン(1年決算型)
 ワールドリート：グローバル・リート・アクティブファンド(ラップ向け)
 コモディティ：DIAMコモディティパッシブ・ファンド

(出所) Bloombergより水戸証券作成

■ 目標配分比率 (TAA)



(注1) 年1回の長期的な相場見通しに基づいた基本配分比率(SAA)に加え、短・中期的な相場見通しに基づいた配分比率の変更(TAA)を随時行います。

(注2) 円グラフは、基準日における目標配分比率(TAA)を使用しています。

(注3) 目標配分比率は基準日時点のものであり、予告なく変更する場合があります。

	投資判断 (SAA比)
国内株式	中立
国内債券	中立
先進国株式	中立
先進国債券	中立
新興国株式	中立
新興国債券	中立
ワールドリート	中立
コモディティ	中立

【審査部審査番号 2510029号】

※最終ページの重要な注意事項(リスクについて、手数料について等)をご覧ください。

水戸ファンドラップ・マンスリーレポート <やや積極型>

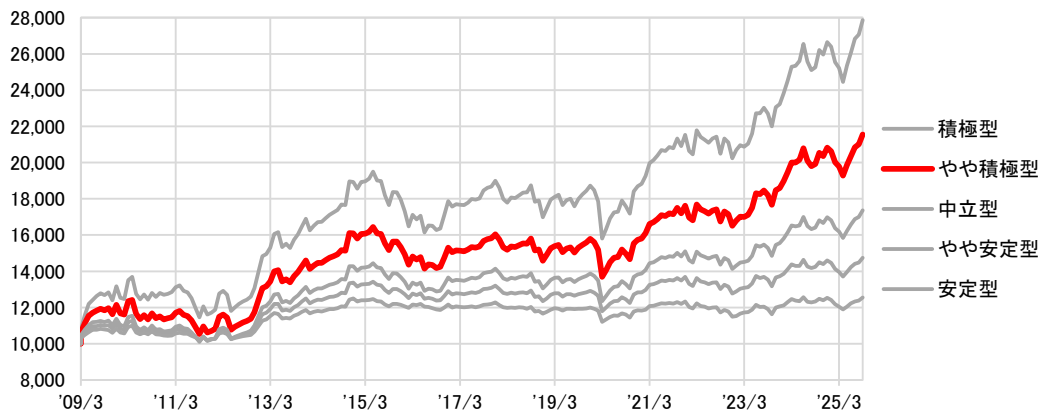


運用状況

基準日: 2025年9月30日

■ 運用パフォーマンス推移 (試算値)

2009/03/02=10,000として指数化



試算値	
21,548	
騰落率	
1か月	+2.56%
3か月	+5.88%
6か月	+8.93%
1年	+8.17%
2年	+18.31%
設定来(※)	+115.48%

※設定来=2009年3月2日以降

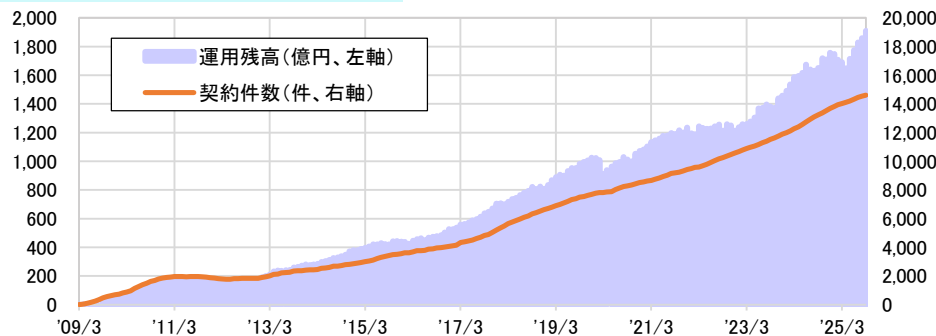
(注1) 掲載データは試算値であり、実際の運用とは異なります。また、将来の運用成果を示唆・保証するものではありません。

(注2) 報酬体系を5千万円以下のAタイプ(税込)として試算。長期保有割引は考慮していません。

(注3) 1、4、7、10月に固定報酬が引き落としとなります。(注4) 税金は考慮していません。

(出所) Bloomberg、QUICKより水戸証券作成

■ 運用残高・契約件数の推移



運用残高	1,910億円
契約件数	14,610件

(注1) 運用残高・件数は、全てのコースを合算した金額・件数となります。

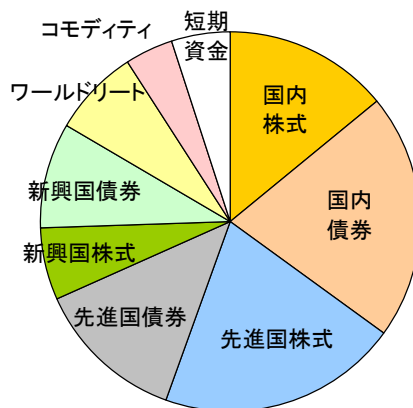
(注2) 掲載データは過去の実績であり、将来の運用成果を示唆・保証するものではありません。

■ 採用ファンド騰落率

	8月末	9月末	月間騰落率
国内株式	51,354 円	52,875 円	+2.96%
国内債券	10,098 円	10,088 円	▲0.10%
先進国株式	112,900 円	116,993 円	+3.63%
先進国債券	20,642 円	21,027 円	+1.87%
新興国株式	20,996 円	23,043 円	+9.75%
新興国債券	39,348 円	40,578 円	+3.13%
ワールドリート	15,832 円	15,965 円	+0.84%
コモディティ	15,418 円	15,866 円	+2.91%
ドル・円	147.05 円	147.90 円	+0.58%

国内株式: DIAM国内株式パッシブ・ファンド
 国内債券: DIAM国内債券パッシブ・ファンド
 先進国株式: DIAM外国株式パッシブ・ファンド
 先進国債券: DIAM外国債券パッシブ・ファンド
 新興国株式: シュローダー・エマージング株式ファンド(1年決算型)
 新興国債券: エマージング・ソブリン・オープン(1年決算型)
 ワールドリート: グローバル・リート・アクティブファンド(ラップ向け)
 コモディティ: DIAMコモディティパッシブ・ファンド
 (出所) Bloombergより水戸証券作成

■ 目標配分比率 (TAA)



	投資判断 (SAA比)
国内株式	中立
国内債券	中立
先進国株式	中立
先進国債券	中立
新興国株式	中立
新興国債券	中立
ワールドリート	中立
コモディティ	中立

(注1) 年1回の長期的な相場見通しに基づいた基本配分比率(SAA)に加え、短・中期的な相場見通しに基づいた配分比率の変更(TAA)を随時行います。

(注2) 円グラフは、基準日における目標配分比率(TAA)を使用しています。

(注3) 目標配分比率は基準日時点のものであり、予告なく変更する場合があります。

※最終ページの重要な注意事項(リスクについて、手数料について等)をご覧ください。

水戸ファンドラップ・マンスリーレポート <中立型>

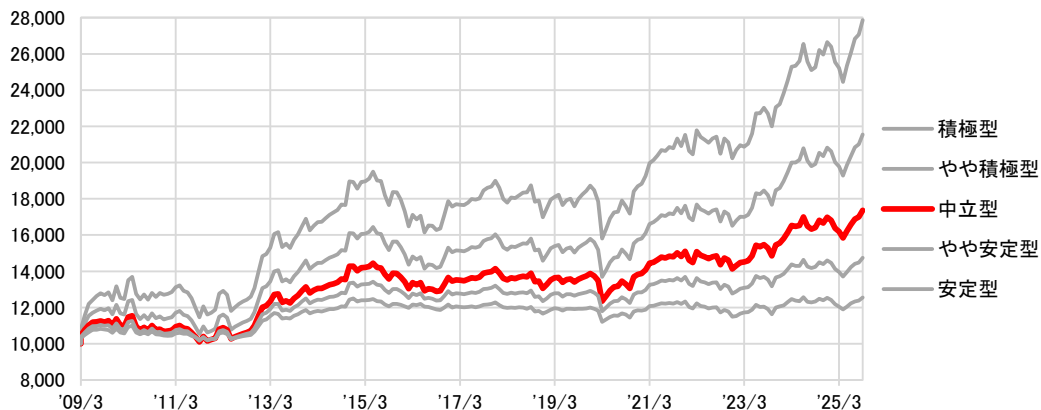


運用状況

基準日: 2025年9月30日

■ 運用パフォーマンス推移 (試算値)

2009/03/02=10,000として指数化



試算値	
17,362	
騰落率	
1か月	+2.18%
3か月	+4.76%
6か月	+7.28%
1年	+5.79%
2年	+13.61%
設定来(※)	+73.62%

※設定来=2009年3月2日以降

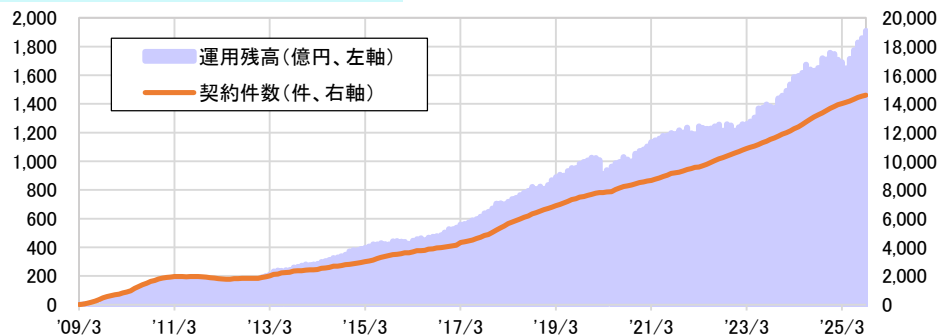
(注1) 掲載データは試算値であり、実際の運用とは異なります。また、将来の運用成果を示唆・保証するものではありません。

(注2) 報酬体系を5千万円以下のAタイプ(税込)として試算。長期保有割引は考慮していません。

(注3) 1、4、7、10月に固定報酬が引き落としとなります。(注4) 税金は考慮していません。

(出所) Bloomberg、QUICKより水戸証券作成

■ 運用残高・契約件数の推移



運用残高	1,910億円
契約件数	14,610件

(注1) 運用残高・件数は、全てのコースを合算した金額・件数となります。

(注2) 掲載データは過去の実績であり、将来の運用成果を示唆・保証するものではありません。

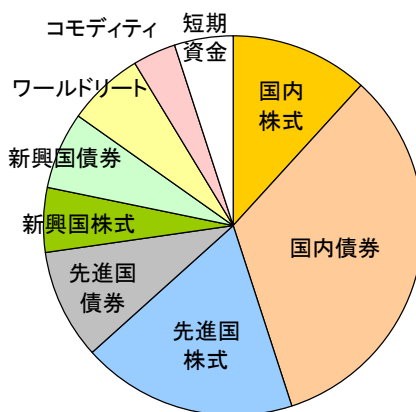
■ 採用ファンド騰落率

	8月末	9月末	月間騰落率
国内株式	51,354 円	52,875 円	+2.96%
国内債券	10,098 円	10,088 円	▲0.10%
先進国株式	112,900 円	116,993 円	+3.63%
先進国債券	20,642 円	21,027 円	+1.87%
新興国株式	20,996 円	23,043 円	+9.75%
新興国債券	39,348 円	40,578 円	+3.13%
ワールドリート	15,832 円	15,965 円	+0.84%
コモディティ	15,418 円	15,866 円	+2.91%
ドル・円	147.05 円	147.90 円	+0.58%

国内株式: DIAM国内株式パッシブ・ファンド
 国内債券: DIAM国内債券パッシブ・ファンド
 先進国株式: DIAM外国株式パッシブ・ファンド
 先進国債券: DIAM外国債券パッシブ・ファンド
 新興国株式: シュローダー・エマージング株式ファンド(1年決算型)
 新興国債券: エマージング・ソブリン・オープン(1年決算型)
 ワールドリート: グローバル・リート・アクティブファンド(ラップ向け)
 コモディティ: DIAMコモディティパッシブ・ファンド

(出所) Bloombergより水戸証券作成

■ 目標配分比率 (TAA)



(注1) 年1回の長期的な相場見通しに基づいた基本配分比率(SAA)に加え、短・中期的な相場見通しに基づいた配分比率の変更(TAA)を随時行います。

(注2) 円グラフは、基準日における目標配分比率(TAA)を使用しています。

(注3) 目標配分比率は基準日時点のものであり、予告なく変更する場合があります。

	投資判断 (SAA比)
国内株式	中立
国内債券	中立
先進国株式	中立
先進国債券	中立
新興国株式	中立
新興国債券	中立
ワールドリート	中立
コモディティ	中立

※最終ページの重要な注意事項(リスクについて、手数料について等)をご覧ください。

水戸ファンドラップ・マンスリーレポート <やや安定型>

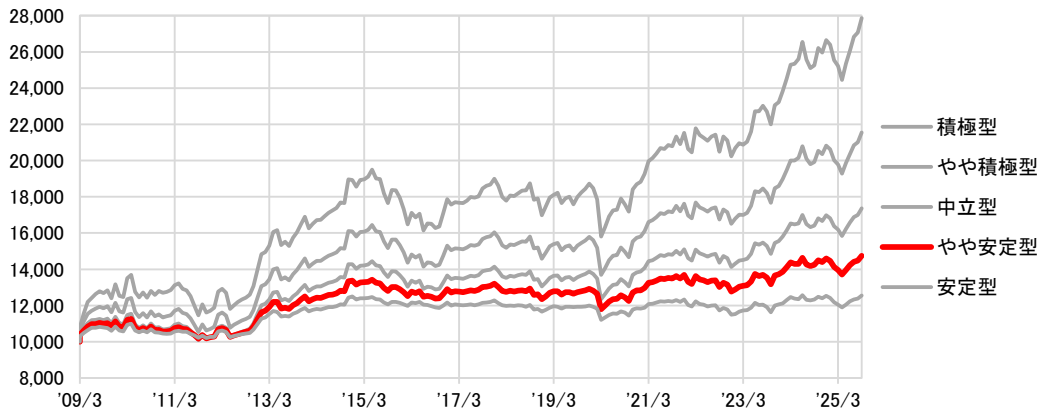


運用状況

基準日: 2025年9月30日

■ 運用パフォーマンス推移 (試算値)

2009/03/02=10,000として指数化



試算値	
14,742	
騰落率	
1か月	+1.80%
3か月	+3.63%
6か月	+5.63%
1年	+3.45%
2年	+8.92%
設定来(※)	+47.42%

※設定来=2009年3月2日以降

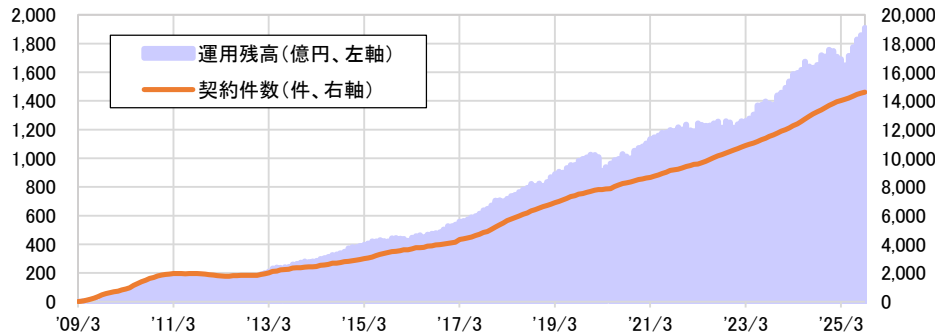
(注1) 掲載データは試算値であり、実際の運用とは異なります。また、将来の運用成果を示唆・保証するものではありません。

(注2) 報酬体系を5千万円以下のAタイプ(税込)として試算。長期保有割引は考慮していません。

(注3) 1、4、7、10月に固定報酬が引き落としとなります。(注4) 税金は考慮していません。

(出所) Bloomberg、QUICKより水戸証券作成

■ 運用残高・契約件数の推移



運用残高	1,910億円
契約件数	14,610件

(注1) 運用残高・件数は、全てのコースを合算した金額・件数となります。

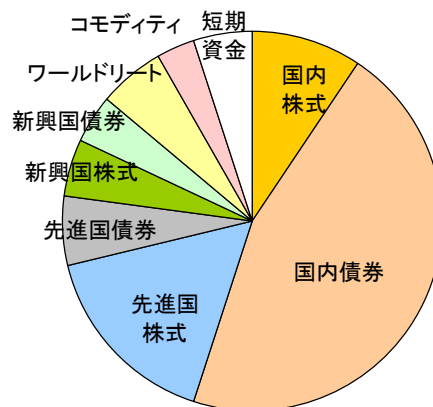
(注2) 掲載データは過去の実績であり、将来の運用成果を示唆・保証するものではありません。

■ 採用ファンド騰落率

	8月末	9月末	月間騰落率
国内株式	51,354 円	52,875 円	+2.96%
国内債券	10,098 円	10,088 円	▲0.10%
先進国株式	112,900 円	116,993 円	+3.63%
先進国債券	20,642 円	21,027 円	+1.87%
新興国株式	20,996 円	23,043 円	+9.75%
新興国債券	39,348 円	40,578 円	+3.13%
ワールドリート	15,832 円	15,965 円	+0.84%
コモディティ	15,418 円	15,866 円	+2.91%
ドル・円	147.05 円	147.90 円	+0.58%

国内株式: DIAM国内株式パッシブ・ファンド
国内債券: DIAM国内債券パッシブ・ファンド
先進国株式: DIAM外国株式パッシブ・ファンド
先進国債券: DIAM外国債券パッシブ・ファンド
新興国株式: シュローダー・エマージング株式ファンド(1年決算型)
新興国債券: エマージング・ソブリン・オープン(1年決算型)
ワールドリート: グローバル・リート・アクティブファンド(ラップ向け)
コモディティ: DIAMコモディティパッシブ・ファンド
(出所) Bloombergより水戸証券作成

■ 目標配分比率 (TAA)



(注1) 年1回の長期的な相場見通しに基づいた基本配分比率(SAA)に加え、短・中期的な相場見通しに基づいた配分比率の変更(TAA)を随時行います。

(注2) 円グラフは、基準日における目標配分比率(TAA)を使用しています。

(注3) 目標配分比率は基準日時点のものであり、予告なく変更する場合があります。

	投資判断 (SAA比)
国内株式	中立
国内債券	中立
先進国株式	中立
先進国債券	中立
新興国株式	中立
新興国債券	中立
ワールドリート	中立
コモディティ	中立

※最終ページの重要な注意事項(リスクについて、手数料について等)をご覧ください。

水戸ファンドラップ・マンスリーレポート <安定型>

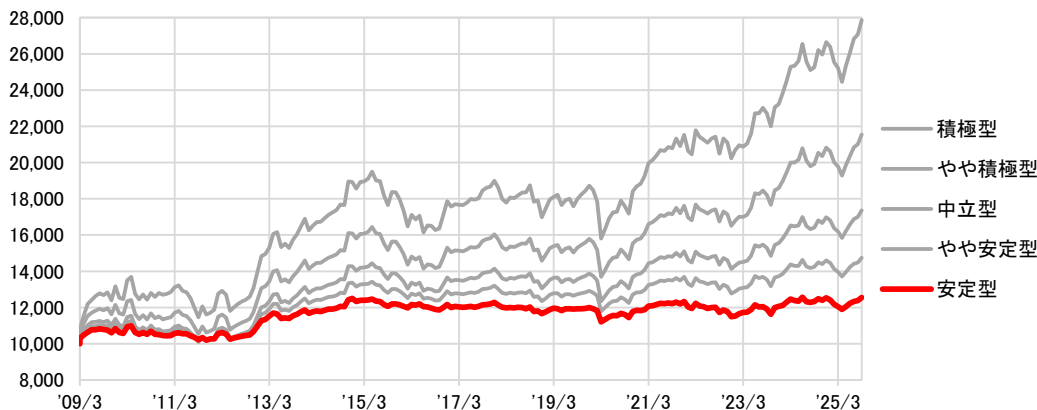


運用状況

基準日: 2025年9月30日

■ 運用パフォーマンス推移 (試算値)

2009/03/02=10,000として指数化



試算値	
12,554	
騰落率	
1か月	+1.43%
3か月	+2.61%
6か月	+4.23%
1年	+1.75%
2年	+5.35%
設定来(※)	+25.54%

※設定来=2009年3月2日以降

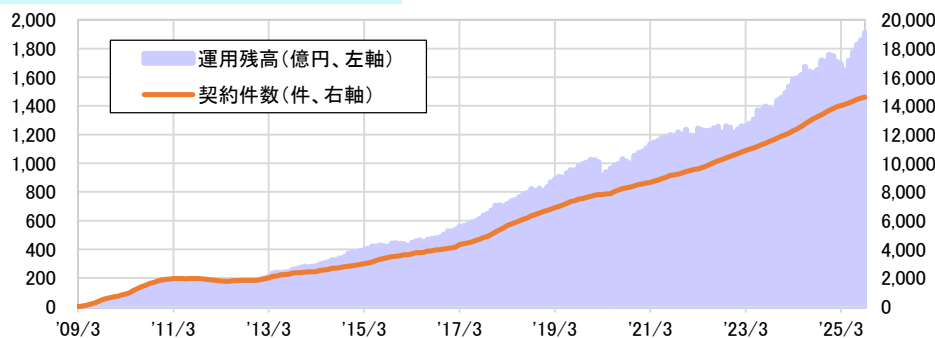
(注1) 掲載データは試算値であり、実際の運用とは異なります。また、将来の運用成果を示唆・保証するものではありません。

(注2) 報酬体系を5千万円以下のAタイプ(税込)として試算。長期保有割引は考慮していません。

(注3) 1、4、7、10月に固定報酬が引き落としとなります。(注4) 税金は考慮していません。

(出所) Bloomberg、QUICKより水戸証券作成

■ 運用残高・契約件数の推移



運用残高	1,910億円
契約件数	14,610件

(注1) 運用残高・件数は、全てのコースを合算した金額・件数となります。

(注2) 掲載データは過去の実績であり、将来の運用成果を示唆・保証するものではありません。

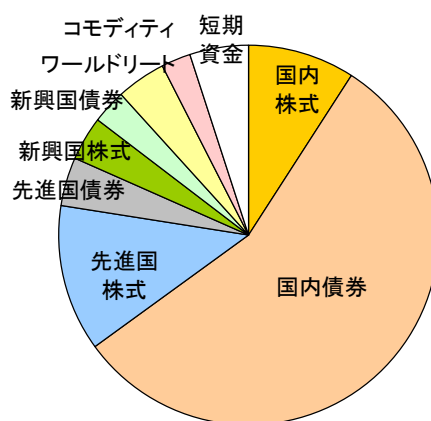
■ 採用ファンド騰落率

	8月末	9月末	月間騰落率
国内株式	51,354 円	52,875 円	+2.96%
国内債券	10,098 円	10,088 円	▲0.10%
先進国株式	112,900 円	116,993 円	+3.63%
先進国債券	20,642 円	21,027 円	+1.87%
新興国株式	20,996 円	23,043 円	+9.75%
新興国債券	39,348 円	40,578 円	+3.13%
ワールドリート	15,832 円	15,965 円	+0.84%
コモディティ	15,418 円	15,866 円	+2.91%
ドル・円	147.05 円	147.90 円	+0.58%

国内株式: DIAM国内株式パッシブ・ファンド
 国内債券: DIAM国内債券パッシブ・ファンド
 先進国株式: DIAM外国株式パッシブ・ファンド
 先進国債券: DIAM外国債券パッシブ・ファンド
 新興国株式: シュローダー・エマージング株式ファンド(1年決算型)
 新興国債券: エマージング・ソブリン・オープン(1年決算型)
 ワールドリート: グローバル・リート・アクティブファンド(ラップ向け)
 コモディティ: DIAMコモディティパッシブ・ファンド

(出所) Bloombergより水戸証券作成

■ 目標配分比率 (TAA)



(注1) 年1回の長期的な相場見通しに基づいた基本配分比率(SAA)に加え、短・中期的な相場見通しに基づいた配分比率の変更(TAA)を随時行います。

(注2) 円グラフは、基準日における目標配分比率(TAA)を使用しています。

(注3) 目標配分比率は基準日時点のものであり、予告なく変更する場合があります。

	投資判断 (SAA比)
国内株式	中立
国内債券	中立
先進国株式	中立
先進国債券	中立
新興国株式	中立
新興国債券	中立
ワールドリート	中立
コモディティ	中立

※最終ページの重要な注意事項(リスクについて、手数料について等)をご覧ください。

水戸ファンドラップ・マンスリーレポート <より積極型>



運用状況

基準日: 2025年9月30日

■ 運用パフォーマンス推移 (試算値)

2025/04/01=10,000として指数化

蓄積過去データが少ないためグラフはありません

試算値

11,347

騰落率

1か月	+3.60%
3か月	+8.67%
6か月	-
1年	-
2年	-
設定来(※)	+13.47%

※設定来=2025年4月1日以降

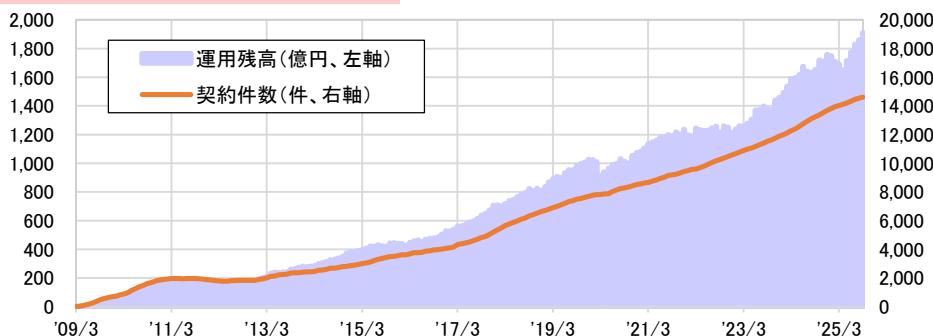
(注1) 掲載データは試算値であり、実際の運用とは異なります。また、将来の運用成果を示唆・保証するものではありません。

(注2) 報酬体系を5千万円以下のAタイプ(税込)として試算。長期保有割引は考慮していません。

(注3) 1、4、7、10月に固定報酬が引き落としとなります。(注4) 税金は考慮していません。

(出所) Bloomberg、QUICKより水戸証券作成

■ 運用残高・契約件数の推移



運用残高	1,910億円
契約件数	14,610件

(注1) 運用残高・件数は、全てのコースを合算した金額・件数となります。

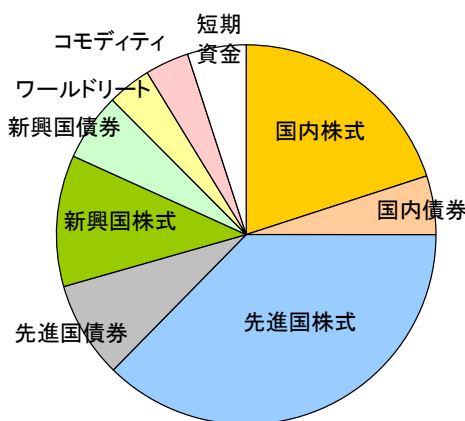
(注2) 掲載データは過去の実績であり、将来の運用成果を示唆・保証するものではありません。

■ 採用ファンド騰落率

	8月末	9月末	月間騰落率
国内株式	51,354 円	52,875 円	+2.96%
国内債券	10,098 円	10,088 円	▲0.10%
先進国株式	112,900 円	116,993 円	+3.63%
先進国債券	20,642 円	21,027 円	+1.87%
新興国株式	20,996 円	23,043 円	+9.75%
新興国債券	39,348 円	40,578 円	+3.13%
ワールドリート	15,832 円	15,965 円	+0.84%
コモディティ	15,418 円	15,866 円	+2.91%
ドル・円	147.05 円	147.90 円	+0.58%

国内株式: DIAM国内株式パッシブ・ファンド
国内債券: DIAM国内債券パッシブ・ファンド
先進国株式: DIAM外国株式パッシブ・ファンド
先進国債券: DIAM外国債券パッシブ・ファンド
新興国株式: シュローダー・エマージング株式ファンド(1年決算型)
新興国債券: エマージング・ソブリン・オープン(1年決算型)
ワールドリート: グローバル・リート・アクティブファンド(ラップ向け)
コモディティ: DIAMコモディティパッシブ・ファンド
(出所) Bloombergより水戸証券作成

■ 目標配分比率 (TAA)



(注1) 年1回の長期的な相場見通しに基づいた基本配分比率(SAA)に加え、短・中期的な相場見通しに基づいた配分比率の変更(TAA)を随時行います。

(注2) 円グラフは、基準日における目標配分比率(TAA)を使用しています。

(注3) 目標配分比率は基準日時点のものであり、予告なく変更する場合があります。

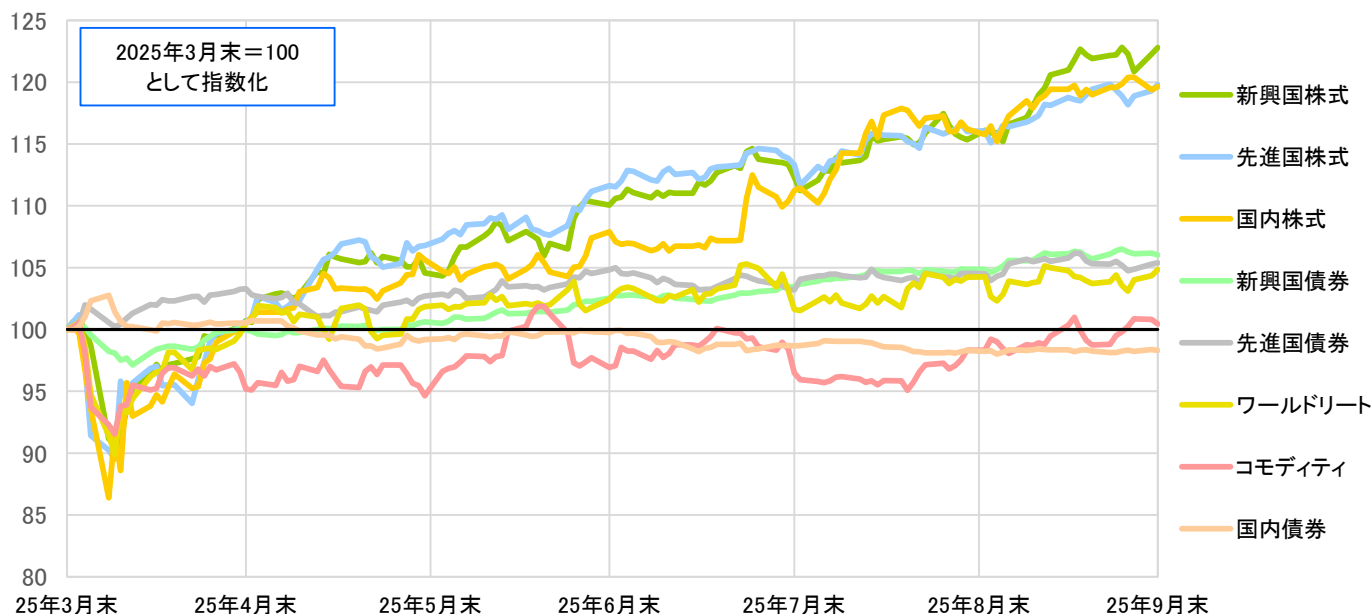
	投資判断 (SAA比)
国内株式	中立
国内債券	中立
先進国株式	中立
先進国債券	中立
新興国株式	中立
新興国債券	中立
ワールドリート	中立
コモディティ	中立

※最終ページの重要な注意事項(リスクについて、手数料について等)をご覧ください。



8資産 参考指数推移 <直近6か月間>

(データ期間：2025年3月31日～2025年9月30日)



(注)各資産とも、Bloombergが算出する代表的な指数を使用。

(出所) Bloombergより水戸証券作成

市場動向

資産クラス	9月の概況
国内株式	石破首相が辞任を表明し、次期政権が財政拡張的な政策に傾くとの思惑が高まったほか、米利下げ期待や米株高等も支援材料となり、上昇しました。
国内債券	堅調な国債入札や米利下げ期待が下支え要因となりつつも、国内の財政拡張に対する警戒や、日銀金融政策決定会合において委員2人が利上げを主張したこと等が重しとなり、弱含む展開となりました。
先進国株式	米労働市場の減速懸念等を背景に米利下げ期待が高まったこと等から、米国株は堅調に推移しましたが、ECB（欧州中央銀行）による利下げ停止懸念等から、欧州株は上値の重い推移となりました。
先進国債券	市場予想を下回る米雇用統計等を背景に、米利下げへの期待が高まったこと等で上昇しましたが、利下げが十分織り込まれていたことや、強い米経済指標等を背景に、利下げ決定後に上げ幅を縮めました。
新興国株式	軟調な物価指標を受けた中国当局による景気刺激策への期待や、中国ハイテク企業のAI（人工知能）関連投資への期待を背景に、堅調な推移となりました。
新興国債券	米労働市場の減速等を背景に米FRB（連邦準備制度理事会）が利下げに動くとの見方が広がり、新興国債券にも買いが集まりました。
ワールドリート	軟調な米雇用指標を受けた米金利の低下等が下支えとなりましたが、米FRB（連邦準備制度理事会）のパウエル議長の発言で、追加利下げに慎重との見方が強まったこと等が重しとなり、揉み合いました。
コモディティ	主要産油国の増産等を背景に原油価格は弱含みの推移となりましたが、中東情勢等の地政学リスクの悪化や米国の利下げ等を背景に、金価格が最高値を更新したこと等で、上昇しました。
ドル・円	日米の金融政策や米国の経済指標、国内政治情勢等の行方をにらみつつ、円とドルの強弱感が対立する展開となり、1ドル＝140円台後半の限られたレンジ内での往来相場となりました。

※最終ページの重要な注意事項(リスクについて、手数料について等)をご覧ください。



投資環境見通し

- ◆日米欧の金融政策が三者三様となっています。米FRB（連邦準備制度理事会）は9月会合で、昨年12月以来6会合ぶりに、利下げに踏み切りました。参加者の見通しでは、年内の追加利下げが見込まれています。一方、欧州中央銀行は、昨年6月から継続してきた利下げを今年7月に停止し、9月も2会合連続で主要政策金利を据え置きました。対して日本銀行は、9月会合で政策金利据え置きを決定しましたが、委員2人が利上げを主張するなど、利上げ観測が高まっています。日米欧の金融政策の方向性の違いが明確になりつつあり、注目が一層集まります。
- ◆自民党総裁選が実施され、高市氏が新総裁に選出されました。少数与党下での政策運営を迫られる見通しですが、野党を連立に加えることに意欲を示しています。また、「積極財政」を鮮明にし、ガソリン減税の早期実現や赤字企業の買上げ支援、政府と日銀の連携等に意欲を示す一方、消費税減税は「選択肢から排除しない」と述べるにとどめ、慎重な姿勢を堅持しています。今後の動向に要注目です。
- ◆9月に発表された先進国のインフレ率（CPI）は、米国では伸びが加速した一方、日本では伸びが鈍化しました。欧州、英国では横ばいとなりました。
- ◆9月の主要国の金融政策では、米FRB（連邦準備制度理事会）は政策金利を引き下げました。欧州中央銀行、英イングランド銀行、日本銀行は政策金利を据え置きました。
- ◆先進国の株式相場は、緩やかな上昇を想定します。引き続き米FRB（連邦準備制度理事会）による利下げが予想されていることや、AI（人工知能）半導体関連株と大型ハイテク株への期待が強いこと等が下支えになると思われます。バリュエーション面での割高感等の懸念点がありますが、旺盛な自社株買い等も追い風になると考えます。新興国株式は、中国当局による景気刺激策への期待や、韓国・台湾の半導体需要、インドの消費税減税方針等を背景に堅調な推移を予想します。一方で、株価の過熱感やトランプ政権の動向には警戒が必要です。
- ◆先進国の債券相場は、方向感を模索する展開を予想します。米トランプ政権の関税政策を受けて米国景気に対する懸念が高まれば相場の支援材料となる一方、インフレへの警戒が強まれば、下押し材料となりそうです。新興国債券は、米国債や米金融政策の動向に振られる展開を予想します。
- ◆原油相場は、主要産油国による増産や、主要消費国である米中の景気減速懸念等から、需給緩和方向を想定しますが、ウクライナ情勢等の地政学リスクには警戒が必要と考えます。
- ◆ドル・円相場は、米国の利下げ観測や国内政局および日銀の動向等をにらみ明確な方向感の出にくい状況にあり、引き続き限られたレンジ内の揉み合いを想定します。



（注）上記の内容は10月6日時点のものであり、予告なく変更する場合があります。

☆水戸ファンドラップからのお知らせ☆

水戸ファンドラップ 資産承継特約「相続時受取人指定サービス」について

水戸ファンドラップの運用資産を対象として、水戸ファンドラップをご契約中のお客さま（以下、「お客さま」といいます。）がその資産をお渡ししたいご家族（以下、「受取人」といいます。）をあらかじめご指定いただくことにより、お客さまに万が一のことがあった場合に、受取人さまが簡単な手続きで資産承継できるサービスです。

【サービスの流れ】

<ご契約時>

①死因贈与契約の締結

お客さまと受取人さまの間で、相続時に効力が発生する死因贈与契約を締結します。

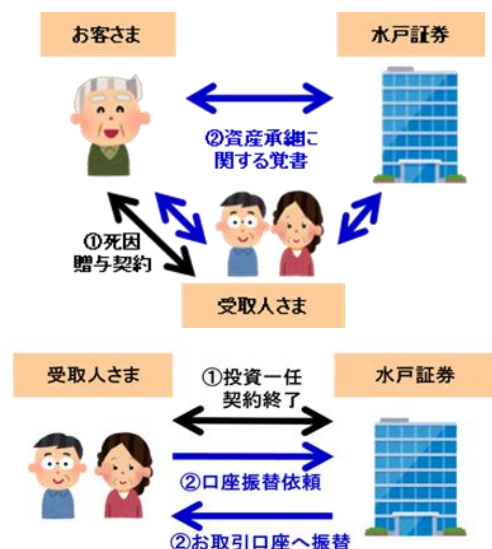
②資産承継に関する覚書の締結

お客さま、受取人さま、水戸証券の三者間で、資産承継に関する覚書を締結します。

<相続が発生した場合>

①水戸ファンドラップ投資一任契約は終了となります。

②受取人さまが当社へ所定のお手続きを行っていただくことで、水戸ファンドラップの換金されたご資金を、弊社の受取人さまご名義の証券総合口座へ振り替えます。



※最終ページの重要な注意事項（リスクについて、手数料について等）をご覧ください。

Humanization—信頼のきずな



水戸証券



「水戸ファンドラップ」のリスクおよび手数料について

【リスクについて】

- ・「水戸ファンドラップ」は、投資一任契約に基づき有価証券等に投資する取引です。運用成績は、投資一任契約に基づき運用される有価証券等の価格変動に応じて変化します。
- ・「水戸ファンドラップ」が投資対象とする投資信託は、主に株式および債券等値動きのある証券(外貨建て証券は為替リスクもあります)を投資対象としているため、基準価額は変動します。特にエマージング市場等の価格変動は、株式市場全体の平均に比べて大きくなる傾向があり、基準価額にも大きな影響を与えることがあります。したがって、投資元本が保証されるものではなく、これを割り込むことがあります。また、運用における損益は、すべて投資者としてのお客さまに帰属します。
- ・資料に示された過去の実績は、将来の結果を保証するものではありません。

【手数料について】

- ・「水戸ファンドラップ」は、運用資産残高に応じて、定期的に報酬(手数料)をご負担いただきます。報酬の体系には、「Aタイプ(固定報酬のみ)」と「Bタイプ(固定報酬+成功報酬併用)」の2つがあり、ご契約の際、お客さまに選択していただきます。
- ・「Aタイプ(固定報酬のみ)」: 残高基準日の運用資産の時価評価額に対し、最大2.090%(年率、税込)を乗じた額をご負担いただきます。
- ・「Bタイプ(固定報酬+成功報酬併用)」: 固定報酬については、残高基準日の運用資産の時価評価額に対し、最大1.567%(年率、税込)を乗じた額をご負担いただきます。成功報酬については、成功報酬評価基準日での収益相当金額に対し11.0%(税込)を乗じた額をご負担いただきます。
- ・上記以外に、「水戸ファンドラップ」が投資対象とする投資信託の信託報酬として、純資産総額に対し最大で1.7908%(税込)を乗じた額をご負担いただきます。また、換金時の基準価額に対し最大0.5%を乗じた額の信託財産留保額をご負担していただく場合があります。さらに、運用状況に応じこれら投資信託の監査費用等が別途必要になりますが、事前にその料率・上限額等を示すことはできません。

※ リスク・手数料についての詳細は、ご契約に際しあらかじめまたは同時にお渡しする「約款・規定集」、「契約締結前交付書面(A)」、「水戸ファンドラップ契約締結前交付書面」、「水戸ファンドラップ口座約款」、「水戸ファンドラップ投資一任契約約款」、「各投資信託説明書(交付目論見書)」等をご覧ください。

水戸証券株式会社

商号等／水戸証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第181号
加入協会／日本証券業協会 一般社団法人日本投資顧問業協会

- ・当資料は、当社(水戸証券株式会社)が作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。当資料は情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。投資にあたりましては、ご自身の判断でなされますようお願い致します。
- ・当資料は、当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性や完全性、将来の運用成績について保証するものではありません。また、内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。

Humanilation——信頼のきずな

